


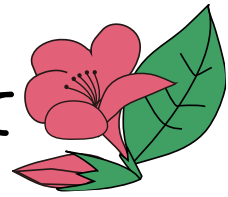
この冊子は、しずおかサポートファイルの利用方法を説明する方のガイドです

このガイドには記入する時の留意事項と、語句や記載項目について特に説明が必要と考えられる箇所に、赤字で記入例やシートの様式の一部を抜粋して、 で補足説明を記載しています。ガイドを参考に記入や活用の説明をしていただきますようお願いします。

## 説明者用ガイド 目次

「しずおかサポートファイル」について	1
サポートファイルの概要（ブックと記録について）	2
記入にあたって	3
プロフィールブック	4～ 9
支援ブック【要約版】1・2	10～11
成長の記録	12～13
親心の記録	14～19

# 「しずおかサポートファイル」について



## 目的

「しずおかサポートファイル」は、障がい者の意思決定に配慮しつつ、支援を必要とする人が生涯にわたり、地域で安心・安全な生活を送ることができるように、福祉・医療・保健・教育・労働等が連携し、継続した支援を受けられるよう、理解を深め、より良い関係づくりの一助になることを願って作成しました。

☆何のためにファイルを作成するの・・・健康・育ち・くらし・特性などを記録し、本人の状態や課題を整理して、本人のことを伝えるための引き継ぎに役立てます。

☆誰が管理するの・・・保護者・家族または本人が管理します。

※ここでいう保護者には、親権者や後見人のほか、施設入所者にとっての施設の管理者等親権者に準ずる立場で本人支援を行っている方も含まれます。（以下このファイルにて同じ）

## 個人情報保護について

☆ファイルは、本人の個人情報はもとより、支援者や関係機関に関する情報が多く含まれていますので、保護者または本人が許可した支援者だけがサポートファイルを使用できるものとし、使用する時はプライバシーに十分配慮して慎重に取り扱ってください。支援に関わらない第三者に情報を提供すること、また承諾なしにコピーなどして二次的に使用することは禁止します。

しずおかサポートファイルは、静岡県手をつなぐ育成会が静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課より委託を受けて作成し、全県域で普及を図る事業により発行しました。

＊しずおかサポートファイルをインターネットでダウンロードする場合

静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課 <http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/index.html>

＊お問い合わせ

静岡県手をつなぐ育成会 TEL (054) 254-5230 E-mail s-ikusei@athena.ocn.ne.jp

# サポートファイルの概要

## ブックと記録について

しずおかサポートファイルは、2つのブックと2つの記録の4部構成になっています。それぞれのシート（各ページ）に記入した後、ページ番号に合わせてクリアファイルに入れ、1冊のサポートファイルとしてお子さんに関わる情報を一括して管理できます。

### 1. プロフィールブック

**基本情報**は記入時現在の本人の情報です。緊急連絡先や緊急の支援に必要な事項など、必要最小限の項目を支援者が1ページで一覧できるようになっています。

**医療情報**は、本人の医療に関する記録を記入します。

**医療サポート情報シート**は、受診の際に必要な支援や配慮について記入します。

**福祉支援、生育歴、所属歴、訓練・検査・その他の記録**は、療育手帳や母子手帳などの情報の記録や、学校・施設などの所属、受けた訓練や検査などの記録をプロフィールブックにまとめておくためのシートです。

### 2. 支援ブック

**記入時現在の子どもの健康状態や日常生活の様子**を記入します。

【要約版】No.1、No.2は、この2ページで緊急時や短期の預かりなどの際に、生活する上で、本人にとって必要な支援や具体的な情報を支援者に伝えることができます。要約版に書ききれないことやさらに詳しい説明が必要な場合は、後ろのシートに詳しく記入できるようになっています。記入する際は、直接的な支援の仕方がわかるように記入します。

### 3. 成長の記録

**歩み**は、いつ（何歳の時に）どんなできごとがあったのか、**本人を中心に家族の歴史**を記入します。成長した後、本人が家族と共にどのように歩んできたかがわかります。

**生活の記録**は、成長の過程で特に記録に残しておきたいことや、歩みに書ききれないことなどを記入します。

**将来の希望**は、成長した姿をイメージして、今現在取り組んでいることや準備していることなどを記入します。

**進路先への引き継ぎ事項**は、幼児・学齢期の進級・進学時、個別の教育支援計画などの補足として利用します。

**就労の記録**は履歴書のように、就労に関する記録を記入します。

**就労・訓練・実習の記録シート**は、就労の記録を記入するシートです。訓練や実習の場合も記録を残しておきます。

**はたらく人になるためには**、生活習慣や作業能力の達成度を記入します。将来就労・自立するために必要な力を伸ばせるよう、進級・進学などの節目に本人の力を見直します。

**余暇活動や習い事の記録**は、日常生活や地域での生活での体験や経験を記入します。

**相談・支援の記録**は、本人についてあらゆる相談や受けた支援を記録するシートです。いつ・誰に・どんな相談（支援）を受けたかを記入します。発達や成長に応じて次への支援につながる重要なシートです。また、支援者が変わっても同じ支援が受けられるよう記録を残しておきます。

### 4. 親心の記録

**親なきあと、子どもを託す場合に、自分の財産管理を含めて必要な情報**を記載します。

将来、成年後見制度を利用する際にも必要な項目が含まれています。

親自身の親族やその連絡先、財産の情報など、極めて個人情報を入力することになるので、普段は持ち出ししません。別のファイルに入れて、家庭で保管することをお勧めします。



## ～記入にあたって～

### ○お子さんの成長の過程・生活の様子について記録 情報を“つなげる”

- ★ 記入するのは・・・  
保護者・家族や支援者(関係者)が記入します。また、本人と相談しながら記入する部分もあります。
- ★ どんなことを書くの・・・  
このサポートファイルは、場所や状況、支援の目的に応じて使えるよう、目的ごとのシートを用意しています。必要なシートを選んで、書きやすい所から書き始めてください。記入例があるものもあります。参考にしてください。
- ★ こんな時に書いてみましょう。また、毎年同じ時期に見直していくことも大切です。
  - ・お子さんの誕生日や記念日
  - ・就園、就学、進級の際など成長の節目の時期
  - ・障害福祉サービスの更新時や障害程度区分の聴き取り調査時など
 ※支援者や担任の先生、関係機関の担当者などと一緒に本人の現状を確かめながら書きましょう。
- ★ どんな時に使うの・・・  
保護者や本人が、相談や支援を必要とするときに使います。関係する機関はこのファイルの内容を参照し、発達や支援の経過や様子、現状等を把握することができ支援体制づくりに役立ちます。  
(医療機関の受診、教育相談、福祉サービスを受けるときなど)
- ★ 古いページも捨てずに大切に取っておきましょう。後で貴重な“成長の記録”となります。

### ○使い勝手のよい“マイ サポートファイル”にするために・・・

- ★ サポートファイルは最初から完成版はできません。  
使いながら自分にあった“マイ サポートファイル”にしていきましょう。
  - ・足りないページがあればコピーをして追加したり、余白を活用してください。
  - ・写真やカードを添付してみましょう。
  - ・シートの様式のほかにも支援に必要な情報を差し込みましょう。  
(母子手帳、個別の教育支援計画、お薬手帳、健康診断の結果など)
  - ・シートは、クリアファイルに保存します。個人々が使いやすいように工夫して差しかえましょう。
  - ・ブックごとに分けて、必要なファイルだけ持ち出すなどの利用もできます。
- ★ 受け取った人が見やすくわかりやすいようにしましょう。
- ★ 記入にあたって・・・
  - ・文章は短く、具体的に書きましょう。
  - ・「できない」だけでなく「できる」という部分も書きましょう。
  - ・「××できない」とするだけでなく「××できないが、△△の支援があれば、〇〇はできる」という書き方をしましょう。

- ・療育手帳その他の障害者手帳の対象となる方だけでなく、手帳の対象にならない軽度の発達障害の方にも利用していただける内容となっています。
- ・子育てに不安を持つお母さんや自信のないお母さんにとっても、このファイルを支援者と一緒に記入し情報を共有することで、親だけでなく支援者と共に育てる安心感が得られるよう声かけをお願いします。
- ・また、障害があるかどうか未確定な時期にある乳幼児期の保護者にとっては、「親心の記録」など、「親なき後のための大切なファイル」という言葉自体が重く感じられることも少なくないようです。その場合は保護者の気持ちに寄り添うことに留意し、現時点で記入できるページや現在必要な支援を考えられるように、支援ブックの【要約版】の記入をアドバイスしてください。

# 基本事項

記入日( 年 月 日)

ふりがな 氏名		性別 男・女		血液型( 年 月 日検査) A・B・O・AB (Rh +・-)	
		愛称 <small>(いつも呼ばれている呼び名)</small>		生年月日 年 月 日生	
住所	〒			電話	
避難地				避難所	
連絡順位	家族氏名	続柄	同居別居	生年月日	電話番号
備考(同居でない場合、住所または連絡先の会社名や携帯番号など)					
緊急時の連絡先としても使いますので、緊急時に連絡する順番を記入します。					

## その他の緊急連絡先

	氏名	続柄	連絡先	備考
1	緊急時の連絡先として、いつもいる所(日中の通所施設や入所施設)、別に住んでいる祖父母宅、市内の親せきなど、緊急時に連絡できる所を記入します。			
2				

診断名など	「精神発達遅滞(知的障害の正式名称)」「てんかん」「高機能自閉症」「ダウン症」「糖尿病」など 日頃服薬治療をしている病気や慢性的な病気で、緊急な受診や保護をするうえで、配慮が必要な病名や、手帳を持っている場合、その原因になっているものがあれば記入します。
-------	--

## 持病(基礎疾患)・体質等

持病(慢性的な病気)	なし・あり(病名 「気管支喘息」「糖尿病」「頭痛」など) 慢性的、長時間継続的に続く病気や症状があれば記入します。	
常用薬(いつも飲んでいる薬)	なし・あり(薬名)	
禁忌薬(飲んではいけない薬)	なし・あり(薬名) 医療機関で治療する時に必要な情報です。かかりつけの医師、薬剤師に確認して記入しましょう。ある条件の人に使用できない薬があります。たとえばある病気の人。ある種の薬を飲んでいる人、あるいは妊娠中の女性に使用できないことがあります。初診のときに、持病やアレルギー、使用中の薬、妊娠の有無を問診されるのは、そのような「禁忌薬」をさけるという重要な意味があります。	
てんかん	なし・あり(タイプ: どのタイプのてんかんか、医師から聞いて記入します)	
アレルギー	食物アレルギー	なし・あり(原因: )
	薬アレルギー	なし・あり(原因: ) これまでに食べ物や薬(注射や内服など)で皮膚や粘膜に症状が出たことがあればそれを書きます。
	その他	ハウスダスト・動物・寒冷など

## 本人の状態

コミュニケーション	会話できる・会話できない・単語・絵カードや写真・サイン( ) その他( )
指示の理解	おおむね理解できる・理解できることもある( )
情緒の安定	常に安定・場合により不安定になる( )
危険の回避	理解できる・飛び出しあり・車・人・火・水
移動	ひとりで歩行できる・見守りや声かけが必要・介助が必要
食事	自立・見守りや声かけが必要・介助が必要・偏食が激しい
排泄	自立・見守りや声かけが必要・介助が必要・洋式・和式・ど
マヒの有無	なし・あり(部位 )
医療的ケアの有無	なし・あり

「あり」の場合は、プロフィール11の医療情報(8)医療的ケア【要約版】を記入します。

## 医療情報（1）

特に気をつけてもらいたい症状（けいれん、心臓病、ぜんそく、アレルギーなど）

病名	症状	対応	
けいれん	手足がガクガク・白目になる・息がとまる・熱が出ている時になりやすい。 咳・息切れ・呼吸ができない。など できるだけ具体的に症状を記入します	吐くこともあるので顔を横向きにして服をゆるめる。 時間経過を見ておき病院に相談する。 症状が落ち着かなければ病院に連絡する	
	医療機関名 ○○市立病院 TEL (△△△) ○○-△△△△	主治医	清水 Dr
	医療機関名 TEL ( ) -	主治医	

プロフィール 4

## 医療情報（2）

かかりつけの医療機関

記入日 ( 年 月 日 )

診療科	病院・診療所名等	主治医
		診察券 No.
		初診日
内分泌科	○○市立病院 TEL (△△△) ○○ - △△△△	主治医：牧之原 Dr
		診察券 No. 1 2 3 4
		初診日 1 9 △△年 ○月 ○日

プロフィール 5

## 医療情報（3）

常用薬・その他薬の記録（処方終了した薬には赤で線を引きましょう）

「お薬手帳」のコピーや薬の説明書（調剤説明書）などを一緒にファイルしておきましょう。

薬名（処方期間）	何の薬 （処方目的、副作用等）	服用状況	
「抗けいれん薬」など 日頃服用している薬があれば記入します  200×年 ○月～ 200×年 ○月 など	ひきつけ予防の薬 など 病院のスタッフや、かかりつけ薬局に手伝わってもらったり、お薬手帳などを見ながら記入します。	服薬時間	量・形状
		毎朝・昼・夕 食後・食間 就寝前・時 その他 ( )	包錠 ( )
		飲み方 水で服用 など	

プロフィール 6

## 医療情報（４）

今までにかかった大きな病気

記入日（ 年 月 日）

感染症名	予防接種	かかった時期	病状・合併症など
麻疹（はしか）	予防接種は済んでいれば「済」に、 していなければ「未」に○をつけ ます。母子手帳を見ながら記入し ます。母子手帳が無い場合は、わ かることや、思い出せる範囲で書 いておきます。	年 月 日 歳頃	発熱・せき・目の充血 肺炎を合併して入院
風しん（三日はしか）			ブツブツが出て病院へ行った かさぶたになってから登園した
水痘（水ぼうそう）			熱が出て耳の下が腫れて痛みがあっ た
おたふくかぜ			済・未

※予防接種は母子健康手帳を参照

その他既往症・大きな病気・ケガなど

既往症	治療期間	病状・医療機関など
「川崎病」「肺炎入院」「階段からの転落 で骨折入院」など 入院治療や継続治療が必要な病気やケガを記 入します。	年 月 日 歳頃	

プロフィール 7

## 医療情報（５）

予防接種の記録

記入日（ 年 月 日）

予防接種	済・未	接種年月日	歳頃	病状・合併症など
BCG	済・未	年 月 日		母子手帳を参考に記入します。 無い場合はわかる範囲で記入します。
ポリオ	済・未	年 月 日		
	済・未	年 月 日		

プロフィール 8

## 医療情報（６）

定期的な通院・健康管理・定期健康診断

記入日（ 年 月 日）

実施病院・実施場所	通院や定期健診の回数 回／月・回／年	通院や健康診断内容・備考
〇〇市立病院	年 1 回程度	甲状腺ホルモンの血液検査

プロフィール 9

## 医療情報（7）

入院の記録 ※診断された診断名や、治療の内容、対処結果などを記入しましょう。記入日（ 年 月 日）

年月日	医療機関名	入院や治療の内容
20△△年 ○月 ～ 20△△年 ○月  年齢： 5歳	〇〇市立病院（小児科）  主治医：牧之原Dr	肺炎のため入院 点滴により熱が下がり自宅で療養

プロフィール 10

## 医療サポート（1）情報シート 記入日（ 年 月 日）

このシートは、医療を受診する際に、診療をスムーズに行なうために必要な支援や配慮について記載するシートです。待合室や診察室で気をつけてほしいことを記入し、受診前に持参し相談しましょう。

### ●受診する前、本人に病院へ行くことを伝える方法

定期健診の時はカレンダーに記入しておく。診察券を事前に見せておく。など

プロフィール 13

## 医療サポート（2）コミュニケーションシート

受診時の症状	治療中の様子、治療後の注意 — 担当医より —	治療後の様子、質問など — 付き添いの方より —
〇〇年 △月 ×日 発熱。など	診察室のパソコンをさわってしまったので、大事な物にさわらないことと注意された。  水分を多めにとるように。  担当医： 牧之原 Dr	錠剤が苦手だったけれど、飲めるようになった。 注意されたため落ちつかなかった。  など

プロフィール 14

## 歯科医療サポート（1）情報シート 記入日（ 年 月 日）

このシートは、医療サポート情報シートに加えて、歯科診療に必要な支援や配慮について記載するシートです。歯科診療に不安がある方は、医療サポート情報シートと共に、歯科受診前に持参し相談しましょう。

### ●受診にあたって心配なこと、伝えておきたいこと

音が苦手なので、耳栓をして治療を行いたい。水が好きなので、水を見ると手を洗いたくなる。  
人の少ない時間帯に、治療を受けたい。など

プロフィール 15



## 歯科医療サポート（2）コミュニケーションシート

今日行った治療	治療中の様子、治療後の注意 — 担当医より —	治療後の様子、質問など — 付き添いの方より —
<p>〇〇年 △月 ×日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何もできなかった</li> <li>・待合室・診療室に入れた</li> <li>・口腔内の観察</li> <li>・歯磨き指導</li> <li>・治療 ・十分 ・不十分</li> <li>・詰め物、冠の治療</li> <li>・歯の根の治療</li> <li>・抜歯</li> <li>・入れ歯の治療</li> <li>・歯周病の治療</li> <li>・その他（ ）</li> </ul>	<p>今回は椅子に座ることはできませんでした。</p> <p>次回は口をあけることを頑張りましょう。</p> <p>担当医： 三島 Dr.</p>	<p>情報シートで子供の様子を伝えていたので、先生の対応も適切で、家に帰ってからも落ち着いて過ごせた。</p>

プロフィール 16

## 福祉支援（1）

手帳・福祉支援の情報

記入日（ 年 月 日）

福祉支援・福祉制度の利用	受給の内容	手帳・証書の管理者
日常生活自立支援事業	なし ・ あり（契約日 年 月 日）	
成年後見制度	なし ・ あり	
心身障害者扶養共済制度	未加入 ・ 加入 加入年月日（ 年 月 日）	
生活サポート総合補償制度	未加入 ・ 加入 加入年月日（ 年 月 日）	
生活保護	なし ・ あり	

各市町村によって名称が異なる場合もあるので確認して記入します。

障害の種類や程度、世帯の所得により利用できる制度と利用出来ない制度があります

プロフィール 17

## 生育歴

産まれる前から3歳までの状況

記入日（ 年 月 日）

出産前
<p>・妊娠中、特に気になることはありましたか？（あった ・ 特になし）</p> <p>（具体的に）・切迫流産 ・妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症） ・前置胎盤 ・貧血 ・切迫早産 ・糖尿病</p> <p>・風疹感染 ・その他（ ）</p>

母子手帳を参考に記入しましょう。無い方は、わかる範囲で記入します。

プロフィール 19

## 所属歴（１）

通園施設、幼稚園、保育園、児童デイサービス事業所 記入日（ 年 月 日）

施設・事業所	通園期間	クラス
TEL（ ） —	（ 歳 ～ 歳）	組
	年 月 ～ 年 月	組

小学校、特別支援学級、特別支援学校

学校名	在学期間	所 属	
TEL（ ）	年 月 ～ 年 月	1年生	普通級・特支級
		2年生	普通級・特支級
TEL（ ） —	年 月 ～ 年 月	3年生	普通級・特支級
		4年生	普通級・特支級

特別支援学級の名称は各市町で異なることもあります。（例・発達学級）

プロフィール 20

## 訓練・検査・その他の記録

訓練や発達検査などの記録 (記入日 年 月 日)

年月日	機関名等 (保健センター・病院・療育センター・児童相談所等)	内 容 等
20××年○月△日  10歳 所属しているところ 静岡県立 ○○特別支援学校 小学部 4年	機関名：西部児童相談所  担当者：磐田 花子  TEL (0538) ××- ○○○○	療育手帳更新のため検査 程度がBからAに変わる 次回判定 20×△年○月△日

プロフィール 22

氏名	ふりがな	男	愛称	歳	通っているところ		
緊急連絡先			血液型	身長	体重	平熱	
診断名				cm	kg	度	
健康・医療	体質	てんかん なし ・ <b>あり</b> ( てんかんの種類 ) アレルギー なし ・ <b>あり</b> ( 薬アレルギーなど ) 体質：疲れやすい、かぜをひきやすい、運動制限あり 汗が出にくい、トイレに近い、鼻血が出やすいなど 詳細は支援ブックP4またはプロフィールブックの医療情報に記入します。			常備薬	なし ・ あり 一時的な薬の詳細は、支援ブックP4またはプロフィールブックの医療情報に記入します。	
災害時安心できる人・場所・物		親以外に信頼できる人(最悪の被災状況を想定する)・自宅以外で落ち着く場所・こだわりの物					
コミュニケーション	理解の仕方	理解の様子	・理解できる ・多少理解できる ・理解できない				
		支援方法	単語・筆記・写真・絵カード・ジェスチャー・文字 具体物・その他(DSなどの機器やコミュニケーションボードなど)				
	表現の仕方	表現の様子	・話せる(日常会話が成り立つ) ・多少話せる ・オウム返し ・単語のみ ・ない				
		意思を伝える方法	単語・筆記・写真・絵カード・ジェスチャー・文字 具体物・その他(DSなどの機器やコミュニケーションボードなど)				
		支援方法	表現しやすくなるための手助けが必要か、気をつけることは何かなどを具体的に記入します。				
毎日の生活のこと	食事	食形態	普通食 ・ 一口大 ・ きざみ食 ・ その他( )				
		好きな食べ物	好んで食べる食材名や料理名、またはこだわりの食べ物を記入します。				
		嫌いな食べ物	味や硬さなどの食感、見た目などわかれば記入します。				
		食べてはいけない物	体質など医療的な面から止められているものも記入します。				
		注意してほしいこと	のみこみや温度、これまでに危険だったことなど特記すべきことを記入します。				
	歯磨き	支援方法	普段どのように手助けしているか、気をつけていることは何かなどを記入します。				
	排泄	排尿	様式	洋式 ・ 和式 ・ どちらでも ・ オムツ			
			排尿	ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい			
			予告	サインがあれば、具体的に記入します。			
			支援方法	時間で誘う、そばに付き添う など。			
		排便	便器	洋式 ・ 和式 ・ どちらでも ・ オムツ			
			排便	ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい			
			予告	サインがあれば、具体的に記入します。			
	支援方法		拭き取りの仕上げ、ウオシュレット使用 など。				
	注意してほしいこと	鍵の使用、ウオシュレットを怖がるので電源を切る など。					
	生理	支援方法	普段の手助けや見守り方法、気をつけていることなどを記入します。				
	入浴	支援方法	普段の手助けや見守り方法、苦手なことも記入します。				
	着脱衣	衣服の着脱	ひとりでできる・少し手伝ってほしい・手伝ってほしい				
		支援方法	着脱で気をつけていること、帽子や靴下を嫌うかなどや癖があれば記入します。				
	睡眠	注意してほしいこと	安心する光の加減、掛け布団の柄や重さなど好みがあるかなども記入します。				
寝るときの癖など		寝るときの体位、寝付きやすい方法、安心する持ち物 など。					
目覚め方		起こすのが良いか、起こすときの具体的な方法、起きてすぐすること など。					
就寝時刻：		時頃	起床時刻：	時頃	お昼寝：	時間くらい	

記入例 支援2

氏名	ふりがな		愛称		通っているところ		歳
	好きなタイプの人		男性、女性、幼い子ども、若い人、髪の長い人、声大きい人 など				
苦手なタイプの人		好きなタイプの人、嫌いなタイプの人について、なぜ好きなのか、嫌いなのかもわかれば記入します。					
好きなこと・苦手なこと	集団での様子	集団生活や余暇を過ごす中で、周囲の人との関わりの様子などを記入します。					
	社会性	社会のルールに関する理解	順番や約束を守ること、挨拶をすること、人に頼むこと など。				
		支援方法	ルールを理解していない場合、どのような対応が必要であるかを記入します。				
	こだわり	具体的な様子	物を並べる、順番にこだわる、時間どおりでない気がすまない、手をヒラヒラさせる、ピョンピョン飛ぶ、同じことを言う など。				
		対処法（配慮）	指示を書いて示す、他の活動に誘う などの対処法を記入します。				
		安全上の注意点	草・木を食べる、道路に飛び出す など、特に配慮してほしいことを記入します。				
	パニック	具体的な様子	大声を出す、暴れる、動かなくなる、極度にボーッとしている など。				
		考えられること	どのような場面、状態の時に起きやすいかを記入します。				
		対処法	その時、支援者にしてほしいこと、してはいけないこと、落ち着く場所 など安全上、特に配慮してほしいことを記入します。				
	感覚	具体的な様子	音	バイク、掃除機、ドライヤー、赤ちゃんの泣き声 など。苦手と感じている音を記入します。			
			感触	苦手な感触、好きな感触、過剰に反応する感触などがあれば記入します。			
			におい	苦手なにおい、好きなにおい、その時の様子も記入します。			
			触れられること	触れられ方	触られても大丈夫かどうか。好きな触れられ方、嫌いな触れられ方を記入します。		
				体のどの部分？	具体的に記入します。		
	その他	日頃から気をつけていること、嫌がる場合の対処法があれば記入します。					
移動	移動の様子	初めての場所に行くときや道路を歩くときなどの様子を記入します。					
	交通機関の利用	利用するときの注意点、利用の仕方の理解度も記入します。					
	通学・通所・通勤	普段の手助けや見守り方法などを記入します。					
	注意してほしいこと	危険の認知や体の機能的なこと、外出だけでなく室内での様子についても記入します。					
余暇	休日の過ごし方	休日をどのように過ごしているか具体的に。必要な手助けや見守り方法があれば記入します。					
	好きなこと・嫌いなこと	好きな遊びがあれば具体的に記入します。特定な場所やイベント参加などの外出についても記入します。					

記入例 支援3



## 進路先への引継ぎ事項

小学部・小学校へ、中学部・中学校へ、高等部・高等学校へ、

卒業後の進路先（専門学校・事業所・福祉施設など）への引き継ぎ事項を記入します。

記入者氏名（ ） 記入日（ 年 月 日）

現在通っているところ		進学先学校名 進路先	
氏名		保護者名	
<p>※在園・在学中実施した内容、進学先、進路先での必要な支援や配慮事項等を記入します。</p>			
<p>※進級・進学に向けて、準備していること、考えていること、不安に思っていることを記入します。</p>			

成長 4

## はたらく人になるために

～将来就労するときのために、気にかけておきたいこと～

歳

記入日（ 年 月 日）

	チェック項目	達成度	現在の状況
生活習慣 (日常生活)	食事	○	お箸は使えないが、フォークが使える
	着替え	△	ファスナーを上げる際、端を持つとできる
	排泄	△	和式は使えないが、洋式は使える
	生活リズム	△	声掛けをすると起床・就寝時間が守れる
	身だしなみ	△	下着が出ている等の声掛けで直すことができる
	洗濯（洗濯・たたむ）	△	一定量の洗剤が容器に入っているとできる
	掃除（掃除・整理整頓）	△	掃除機は使えないが、ホウキは使える

年齢に合わせて記入しましょう ○…できる（わかる）、△…支援すればできる、×…できない

成長 7

本人を評価するためのシートではなく、本人が持っている力をのばすために、どのような支援が必要かを確認するシートです。  
「×できない」ではなくできるだけ○△になるよう、年齢に合わせて記入します。  
進級・進学などの節目に見直すことを心がけるよう伝えます。

記入日 ( 年 月 日 )

**成年後見人等の選任** 成年後見人等をお願いしたい人

(親が成年後見人等になっている場合は、将来その役割がはたせなくなったとき、次をお願いしたい人)

子

氏名	住所		電話
障がい者本人との関係	現状	承諾	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・了承を受けている</li> <li>・話はしてある</li> <li>・まだ話をしていない</li> </ul>	
氏名	住所		電話
障がい者本人との関係	<p>子（障がいのある人）の後見人について記入します。                      後見人の締結がまだの場合、お願いしたい人を記入します。                      その方にまだ話をしていないなくても、親がお願いしたいと考えている人がいたら記入し、変更があったら書き換えます。                      親が本人の後見人になっている場合でも、将来その役割をはたせなくなったとき、次をお願いしたいと考えている人を記入します。</p>		
氏名			
障がい者本人との関係	現状	承諾	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・了承を受けている</li> <li>・話はしてある</li> <li>・まだ話をしていない</li> </ul>	

親

親の後見人について記入します。まだ後見人を必要としていない時期でも、親自身が判断能力がなくなった場合にどうしたいか希望（考え方）を記入します。

**親（保護者）の後見契約について**

後見契約	・締結している（している場合は下記に記入）・していない		
氏名	住所		電話
関係	公正証書契約番号	関係書類保管場所	
考え方	清子（私）が病気や認知症などになったとき、次郎（二男）に後見人になってほしい。		

本人や家族の年齢、親族との関係を考慮して、『誰に』『何を』頼みたいのか、考えられる範囲で記入します。

親族に対するお願い（誰に、何を、具体的に）

富士登さん（伯父）に太郎（長男）の後見の申立をしてもらいたい。  
 できる限りいいので、お盆や正月には、次郎（二男）や花子（長女）の家族と交流を続けてほしい。  
 本人がつらい時や悲しい時は、大好きな大井川子さん（伯母）に話を聞いてもらいたい。  
 次郎（二男）や花子（長女）が困った時には、富士登さん（伯父）に相談してほしい。

利用施設へのお願い

できる限り今の作業所で現在の仕事を続けさせてもらいたいが、作業能力や仕事量をステップアップできるように支援を続けてほしい。  
 通所のバスの時刻が変わった時は、慣れるまで見守り、安全に自力通所できるように見守ってほしい。

行政・相談機関へのお願い（福祉サービスの利用、医療、暮らしの場の確保などを含めて）

現在受けている福祉サービスは継続し、新たに居宅介護（ヘルパー）の訪問を希望。  
 グループホームに入るまでの期間、または入れなかった場合ひとり暮らしになるので、地域の民生委員の〇〇さんに定期的に訪問してもらいたい。  
 本人が受けるサービスについては、本人にもわかるよう説明してほしい。  
 〇〇歯科に、半年に1度の定期受診の継続を希望。

入院など緊急時の対応（付添人の確保や、費用の負担などを含めて）

入院や手術の保証人が必要な場合は、次郎（二男）または富士登さん（伯父）に頼みたい。  
 付添人が必要な場合は、自己負担でもできるだけ付き添いをつけてほしい。

親がなくなった後、居住系の福祉事業所利用について

わかる範囲で子の希望を聞き取り記入します。

本人	・利用したい
具体的に	・グループホーム ・ケアホーム ・入所施設 ・その他（ ）
親（保護者）	・利用させたい
具体的に	・グループホーム ・ケアホーム ・入所施設 ・その他（ ）

具体的に希望する施設があれば、欄外に記入します。



子の所有財産の保全と有効活用

(子の幸せのために役立つ使い方、人生最期の迎え方、遺産の取り扱いなど)

本人が相続した財産は、居住、医療などの基本的な使い方以外に、本人の楽しみに使ってほしい。

何らかの事情で財産がなくなった場合、生活保護受給もやむを得ないと考えている。

最期については、残った身内や友人の他お世話になった方々へ連絡し、できるだけ皆さんで看取ってやってほしい。本人に財産が残る場合は親族で分割。

子の死亡時の葬儀、墓、供養など

- ① 葬儀をするかしないか  する  しない  まだ決めていない
- ② 宗教・宗派について 宗教  OO教  宗派 寺院、教会名  OO寺
- 住所  静岡市駿河区OOOO 電話番号 (054) 123-4567
- ③ 葬儀社・互助会  決めている (社名  安心互助会 電話番号 (054) 987-6543
- 決めていない
- ④ お墓について  ある (墓地名  OO霊園 住所  静岡市駿河区OOOO )
- ない

⑤ 供養についての希望

太郎の遺骨は、母と同じお墓に入れてほしい。

⑥ その他

子どもの将来について、本人にどのような人生を歩んでほしいのかを記入します。現在の暮らしや普段の生活の中で、本人が好きなこと、楽しみにしていることなど、親自身も子どもの幸せを感じられ、ずっと続いてほしいと親が願うことを記入します。

子の人生について願うこと

病気をせず、元気で、仲間たちと仲良く、ずっと楽しく暮らせますように。

仕事帰りに缶コーヒー買うのが楽しみ。毎日コーヒーが飲めるように、仕事をがんばってほしい。

大好きなAKBのコンサートに行けるようファンクラブに入り貯金もしている。いつか行けるといいね。

年に一度の仲間との旅行を楽しみにしているので、続けて行かせてあげたい。

親

親が死亡したときの遺産相続の考え方

記入日 (      年      月      日)

資 産 (親名義のもの)						
預貯金・債券・株式等	種類 細目	名義人	機関名 (銀行名、会社名等)	支店・口座番号	保管場所	
	貯金	育成 清子	〇〇銀行	〇〇〇支店	通帳・印鑑は桐ダンス引き出し	
	株式	育成 清子	〇〇証券	〇〇〇〇	保護預かり 証券会社に連絡	
	国債	育成 清子	ゆうちょ銀行	〇〇〇〇	自宅金庫	
相 続	<p>方法 (考え方)</p> <p>現金は太郎 (長男) にゆずり、これからの生活を豊かにするのに役立ててほしい。お金の管理は、後見人を決めて、その方をお願いしたい。</p> <p>株式・国債は次郎 (二男) と花子 (長女) で分割し、孫の将来のために役立ててほしい。</p>					
備 考						
不 動 産	種類 細目	名義人	利用区分・数量	所在場所等	評価額等	権利証の保管場所
	権 利 書	育成 清子	土地・家屋	静岡市葵区〇〇	〇百万円	権利書は自宅金庫
相 続	<p>方法 (考え方)</p> <p>自宅家屋は家業を継ぐ次郎 (二男) にゆずりたい。</p>					
備 考						

親

記入日 ( 年 月 日)

資 産 (親名義のもの)							
	機関名 (保険会社等)	種類	証券番号	契約者名	被保険者	受取人	保管場所
生 命 保 険 等	〇〇保険	終身	××××	育成 清子	育成 清子	育成 次郎	自宅金庫
	△△保険	終身	△△	育成 清子	育成 清子	育成 花子	自宅金庫
	△△損保	自動車	00000	育成 清子	育成 清子	育成 清子	桐ダンス引き出し
	〇〇海上火災	火災	1111111	育成 清子	育成 清子	育成 清子	自宅金庫
相 続	保険金は、次郎（二男）と花子（長女）それぞれのこれからの生活に役立ててほしい。						
備 考							

記入日 ( 年 月 日)

負 債 (親名義のもの)					
	借入名義人	借入先	返済期限	返済方法 担保等	その他
借 入 金 等	育成 清子	住宅リフォームローン	H25. 3. 31 完済予定	口座引き落とし	
	育成 清子	自動車ローン	H24. 3. 31 完済予定	口座引き落とし	
	育成 清子	義弟の借金の保証人	返済の見込みなし		
相 続	義弟の借金の保証人となっているが、返済の見込みがない。資産の状況によっては相続放棄も考える必要がある。				
備 考					

※本項の記録は、親の相続に対する意思表示の概要として重要ですが、法的に有効な遺言状は、別途に公正証書遺言状か、形式要件を整えた自筆証書遺言状を作成することが必要となります。記載内容が多い場合は、本欄は種目ごとの概要を記載し、明細表を別紙で作成しましょう。

記入日 ( 年 月 日 )

親の葬儀、墓、供養など				
① 葬儀をするかしないか	<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/> まだ決めていない	
② 宗教・宗派について	宗教 <input checked="" type="radio"/> 〇〇教	宗派	寺院、教会名	<input checked="" type="radio"/> 〇〇寺
住所	<input checked="" type="radio"/> 静岡市駿河区〇〇〇〇		電話番号	<input checked="" type="radio"/> (054) 123-4567
③ 葬儀社・互助会	<input checked="" type="radio"/> 決めている (社名 安心互助会)		電話番号	<input checked="" type="radio"/> (054) 987-6543
	<input type="radio"/> 決めていない			
④ お墓について	<input checked="" type="radio"/> ある (墓地名 <input checked="" type="radio"/> 〇〇霊園	住所	<input checked="" type="radio"/> 静岡市駿河区〇〇〇〇 )	
	<input type="radio"/> ない			
⑤ 供養についての希望	お世話になっている〇〇寺で、家族と友人だけで葬儀をしてほしい。			
	初七日、四十九日、一周忌、三回忌、七回忌まで供養を希望。			
	墓や祭祀の承継は次郎 (二男) に頼みたい。			
⑥ その他				

心 12

記入月日 ( 年 月 日 )

その他重要事項 (子どもへの思いや願い、自分自身の最期について考えていることなど自由に記入)
育成清子 (私自身) が認知症や寝たきりになった場合、特養入所を希望。
重病の時は、病名・余命を告知してほしい。延命治療は希望しないが、ホスピスケアを希望。
最期は、家族に看取られたい。太郎 (長男) にも立ち会ってもらいたい。
臓器提供意思表示カードは、桐のタンス引き出しに入っている。心臓死・脳死の場合に、臓器提供を希望。

心13